**杜の都　定禅寺通りで季節を感じる**

仙台市は、宮城県の県庁所在地で、2023年3月1日の推計人口は109万人です。

「杜の都」と呼ばれるとおり、都心部も木々の緑が多く、特に定禅寺通り（じょうぜんじどおり）の「ケヤキ並木」は、杜の都のシンボルです。

**緑輝く春**

定禅寺通りのケヤキ並木が一際美しいのは、緑輝く春。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

せっかく仙台に来たのだから、ゆったりとした気分で散策を味わいたいところですが、定禅寺通りは仙台の都心部にあるため、昼間は行き交う車や人が多いのが特徴。

そこでオススメしたいのが朝の散策。

木々のすき間から差し込む、朝のやわらかな日差しが気分を上げてくれます。

**冬の透明感**

この定禅寺通りのケヤキ並木は、毎年12月に数十万球に及ぶ電球で飾られ、「SENDAI光のページェント」として、多くの人がこのケヤキ並木のイルミネーションを見に訪れます。

この時期、定禅寺通り沿いの飲食店の窓際の席は大人気なので、各店のWebサイトなどで情報を得た上で予約するのがベストです。

**アクセス**

JR仙台駅より車で5分

仙台市営地下鉄南北線：勾当台公園駅下車（公園1・公園2・南1いずれかの出入口）

東北自動車道：仙台宮城ICより約15分